

くらしネット福祉 主催 障がい者の日常を知り、楽しく学んでいます

ガイドヘルプ(手引き)学習講習会 2019年11月～12月(連続5回) 延べ85名参加
手話学習講習会 2020年2月～3月(連続5回) 延べ112名参加

ガイドヘルプ(手引き) 学習講習会

実践的な買い物同行や
電車の昇降のようす



くらしネット福祉では、視覚障がい者と健常者が共に様々な取り組みに参加できることを目指した活動を中心に、年に一度ガイドヘルプ・手話の学習講習会をそれぞれ開催。障がい者の日常を知り、初歩の講習を受けた参加者にボランティア登録を呼びかけています。

今年度はCO・OP共済地域ささえあい助成の協賛を受け、ガイドヘルプや手話の手法をレベルアップさせ「支えあう」「助けあう」活動へと繋ぎ地域で気軽に声かけのことができます。

手話学習講習会



『四季の歌』『世界にひとつだけの花』など手話歌も教えていただきました

人を増やすことを願って連続5回開催としました。

ガイドヘルプでは歩行・階段の昇降などの基本を重視し、実践的な買い物同行や電車の昇降を取り入れました。交流会では8名の視覚障がい者の協力をいただき習った内容を体験しました。手話は講師を手話サークル「花実」にお願いし、簡単な単語からコミュニケーションのできる会話へと手話歌なども取り入れ、楽しみながら学ぶことができました。

地域福祉 拠点のとりくみ

地域住民の絆でつなぐ、たまり場づくり

パル鶴見福祉センター運営委員会

パル鶴見福祉センターが開設し7年を迎えました。地域のたまり場として少しずつ広がりがありますが、さらに知っていただき利用していただくために、2019年度はCO・OP共済地域ささえあい助成の協賛を受けました。

今回の助成では主に「お楽しみ食事会」を開催。7月は割りばし鉄砲づくり、9月は落語会、12月はマジックショー、1月はどじょうすくいなどを企画し、高齢者や子どもたちの多くの参加があり、広がりを感じました(のべ計255人)。

榎本13町会・ヘルスコープおおさかと共に運営委員会を進め、それぞれの



「お楽しみ食事会」
落語会



「お楽しみ食事会」
割りばし鉄砲づくり



持ち味を出しあって企画の内容を話し合い、広く集う場を提供することができました。

今後も、定期的に「お楽しみ食事会」を行い、地域の方々に福祉センターに行く「ほっこり楽しめる」場の提供を通して、地域住民の絆でつなぐ福祉センターを目指していきたいと思えます。

※「CO・OP共済地域ささえあい助成」…生協と地域のNPOやその他の団体が協同して地域のくらしを向上させる活動を支援する制度

※パル鶴見福祉センター* 町内会組織の榎本地域活動協議会13町会やヘルスコープおおさかと協力しながら、地域の福祉拠点として運営。そこで開催される「サロンえのもと」は水・木曜日にオープンする誰でも気軽に立ち寄れる喫茶スペースで、地域拠点のひとつです。